

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
公益社団法人 福岡県人権研究所
“りべらしおん” No. 36 (2023/2/15)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

I <報告> 第9回部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同研究会

標記の研究会を、2月11日(土)14:00~古賀市ししぶ交流センターで行いました。参加者は15名でした。会員の加來康宣さんが、テーマ『「京築地方における部落史の一断面」②』を報告しました。今回は「解放令以降の京築地方の部落解放の姿をたどる」に焦点をあて、①1960年代初め(昭和30年代後半)福岡県行橋市と京都郡で始まった被差別部落内での自発的な学習活動が、数年後に隣接する田川に伝わり、識字学級として全国に広がっていき、部落解放運動に新たな視点と質的高まりをもたらしたこと、②1871(明治4)年8月28日に出された太政官布告、いわゆる「解放令」が豊津県においては、それから2ヶ月後の10月14日付けで大庄屋に布達され、大庄屋の元に届いたのは10月28日であったこと、古老の語り伝えによると築城郡では、網敷天満宮において禊ぎが行われたとされ「築城の語り」に「うまれかわり」として残されていること、などの問題提起を行いました。意見交流の後、講師(会員)の竹森健二郎さんが補足を行いました。

2022年度の「部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同研究会」は2月で終了しました。この9回の合同研究会の内容は、報告集としてまとめ刊行します。

II お知らせ

(1) ヒューマンアカディア「グリーンブック」無料上映会

日時:2月23日(木・祝)①11:00~13:10 日本語字幕版上映

②13:30~15:40 日本語吹き替え版上映

場所:クローバープラザ1階 クローバーホール

(春日市原町3丁目1-7 JR春日駅前)

主催・問合せ:(公財)福岡県人権啓発情報センター TEL092-584-1271

(2) 第4回ジェンダ一部会 森崎和江『からゆきさん』を読む 学習会

日時:2月26日(日)14:00~ ZOOM同時開催

講師:うりう ひさこさん(園田久子 本研究所副理事長)

会場:福岡県ボランティアセンター会議室(福岡県吉塚合同庁舎5階)

◇事前予約制です。締切2023年2月24日(金)

問合せ:(電話)092-645-0388/0387 (FAX) 担当:田中

(3) 福岡市立香椎浜小学校で「第31回三・一文化祭」開催

多文化交流マダン(広場)三・一文化祭(「三・一文化祭実行委員会主催」)が、4年ぶりの開催です。会場は前回と変わり福岡市立香椎浜小学校体育館です。

日時:3月26日(日) 11時開場 12時~16時

場所:福岡市立香椎浜小学校 体育館

内容:楽器体験ワークショップ、民俗あそび体験(ボナ・皿回し)、ソゴチュム(小鼓舞)など

* 「食文化コーナー」は開催しません。

* 詳細は研究所フェイスブック参照

問合せ：事務局長 朴康秀（パク・カンス）さん TEL/FAX 092-571-1131

Eメール festa191931@yahoo.co.jp

< * 研究所主催の各部会・講座の開催等の詳細については、ホームページをご覧ください。 >

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の出版物〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！ー学校文化史のおきみやげー』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とはー』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂『殉義の星と輝かん～百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5種5枚セット 500円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/news/iberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

ニュース担当：峰

info@f-jinken.com（登録解除はこちらから）